

第162回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 令和7年4月17日（木）午後4時から

2. 開催場所 ホテル ベラヴィータ 会議室

司会 吉良 武夫

3. 出席の委員 委員総数 9名

出席委員数 (6名) の氏名

小野瀬和男 ・ 宇敷喜与次 ・ 川端 宏行
小野和明 ・ 諸田勝 ・ 原澤ふじ子

欠席委員数 (3名) の氏名

落合 裕子 ・ 生方朋子 ・ 山口梨香

放送事業者側出席者名 (5名)

本山 佳宏 ・ 真下恭嗣
千明 公男 ・ 吉良武夫 ・ 千明絢香

4. 挨拶

○沼田エフエム放送（株）代表取締役社長 本山 佳宏

新年度を迎え、何かとお忙しいところ、ご出席賜りありがとうございます。

ご存じのとおり、テレビやラジオ局では、4月の番組改編には特に力を入れます。

FM OZEでは、この1年、職員の世代交代もある中で、新たに責任者となったスタッフが、コミュニティ放送の役割など、初心に戻り、開局時に掲げた「いっしょに、ねっ。FM OZE」を再度テーマに掲げ、職員一丸となりスタートを切りました。

リスナーの拡大、売上の拡大、放送内容の充実など、課題は山積しておりますが、役職員が力を合わせ知恵を出していけば、それらを乗り越え、会社を新たな段階へと導けると私は固く信じています。本日は、番組改編に伴う、ご報告などさせていただきます。ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。よろしくお願い申し上げます。

○沼田エフエム放送（株）放送番組審議委員長 小野瀬和男様

4月になり身も心も新たになりました。沼田に関連する事項として、小栗幸之助についてNHK大河ドラマに対して4～5年前から要請を出していたところ、2027年に放送が決定しました。幕臣生誕200年にあたるため、この年に放送を目指していた。また、土岐氏についても番組で取り上げていく可能性があります。

桜の花が咲き良い季節でした。公園の桜まつりの日曜日は雨にも関わらず大勢のお客様がいて賑やかになっていました。年度初めの第一回の審議会となります。最後の一年になる方もいらっしゃると思いますので、より一層のお力添えをお願いいたします。

5. 資料の確認

- ・席表
- ・審議会資料綴り
- ・令和7年4月～番組表

6. 議 事 進行：審議委員長 小野瀬 様

① 4月番組改編について（説明：千明専務・吉良局長）

- ・新体制について

職員の退職・定年等により人事に変動がありました。（名簿にて確認）

- ・改編コンセプト

「いっしょにね」FM OZE 改めて見直して、ハートフルな放送を目指します。
自社CMなどでフレーズを取り入れています。

- ・ワイド番組

【MorningStyle765】

朝の情報番組で20分のサイクルですべての情報をいれられるような流れです。

【朝志のEラヂオ】

昼のワイド番組は90分に拡大し、今までよりもゆったりとした放送を目指します。

【HappyEvening765】

夕方では地域の話題や文化的な内容を取り入れています。

② 放送報告 視聴CDより

Tr. 1 郷土史への扉 3/6（木）14時30分～放送

テーマ：「利根沼田歴史散歩 第3号」発刊について

【放送概要】

郷土歴史家 利根沼田地域の歴史を知り、再発見できる番組です。

放送形態：FM OZEスタジオによる生放送

放送日時：毎週木曜日14時30分～（30分間）

（再放送：毎週日曜日14時30分～）

●ご意見

（諸田）利根沼田の5支部が頑張って制作している本であり、出版の意義がある。放送へ繋げるのも良い活動であると感じた。圏域放送局ではなかなか取り上げない内容を放送できるのはコミュニティ放送の強みである。また、番組のコンセプトとして、郷土史への扉は真面目な放送なのか？ポップなのか？聴いている側は分からなくなる時があるため見直していただくと良い。更に雰囲気的には朝志さんとの掛け合いがあるのも良いのではないか。更に、放送時のキーワードについて、単語で聞いてもイメージできないものがあつた。わかりやすく言い換え必要なものがあると思う。

(小野瀬) 雑誌の内容をより理解するための放送である。30分の放送枠で、1回で全て紹介するのは難しいボリュームである。告知がないと途中で終わってしまう印象になるため、次回も続けるのであれば2部制であることを事前に告知をすることが必要ではないか。または、短い時間での説明は難しいためタイトル等の紹介のみとし、あとは本をお読みくださいでもよかったのではないか。専門家だけでなく利根沼田地域の方に読んでほしい内容。

●会社側の見解と対応

2部制の放送となっていたため、事前に説明を加えていただくよう共有します。利根沼田の郷土に関する貴重な番組であるため、引き続き、リスナーの皆様へ、より解り易い言葉で伝えられるよう努めてまいります。また、話の途中で音楽を入れることで、リスナーさんの気持ちの切り替えや情報の整理、一休みの時間といった意味も含まれています。郷土史への扉は高山正さんへ一任しており、現在の放送スタイルや内容は問題なく進行していると役員会議で一致しました。

Tr. 2 群馬県提供「ぐんまのてっぺん 地域情報なび」

4/2(月) 18時11分～放送

担当：吉良 武夫

放送日時：4月2日(月) 18時11分～

試聴内容：「ぐんまマラソン参加者募集について」

出演：群馬県スポーツ振興課 アウトドアスポーツ係 深沢翔太 様

【放送概要】

群馬県利根沼田行政県税事務所の提供番組です。

インタビュー形式で群馬県実施事業のPRなどの県政情報をお伝えするほか、利根沼田地域の県主催イベント情報もご紹介します。

ゲストは、利根沼田振興局を中心とした県庁各課や県立学校の職員です。

放送形態：FM OZEスタジオ電話による事前収録

放送日時：毎週月曜日・水曜日・金曜日18時10分～(概ね5分間)

●ご意見

(千明) 藪原幸子→吉良武夫へ担当者が変わりました。

(小野瀬) 11月と先のイベント紹介のため、放送時期が早いと感じたが、募集締め切りまで何回か放送するものであれば良いと感じた。

●会社側の見解と対応

ご意見として承りました。

Tr. 3～7. FM OZEラジオ企画「利根沼田・交通安全宣言！」

放送実施期間：4月6日（日）～4月15日（火）※1日10回・年4回実施

【放送概要】

昨年、群馬県内で発生した交通事故は人口10万人あたり524.7件。都道府県別で47位と、全国ワースト1位でした。FM OZEでは、交通事故を減らす啓発放送「利根沼田・交通安全宣言！」を実施しました。

●ご意見

（宇敷）飲酒運転は危険→絶対にダメ！という表現が正しいのではないか

（小野）群馬県ワースト1ということを知った。インパクトがあるので放送に取り入れたほうが聴いている人の耳にはいると感じた。

（原澤）注意喚起の放送は意識に残る感じた。5件の内容を2階ずつ繰り返し10日間放送していた。言葉を短く端的にまとめてあったので、意識づけにつながったと感じた。潜在意識へ繋がっていくため今後も継続していくと良いと感じた。

●会社側の見解と対応

（吉良）沼田警察署へ取材した際、群馬県はワースト1位ではあるが、主に前橋・高崎方面の事故件数が多かったためワースト1位は入れませんでした。沼田市内では交差点での出会い頭による事故が多いことも取材した上で放送へ取り入れ、マイナスな表現は控えながら伝えられるよう取り組みました。年間を通して放送予定のため、今後活かしてまいります。

Tr. 8 沼田公園桜まつりについて

放送日時：4月10日（金）12：15～（約10分間）

スタジオ：立川朝志・藪原幸子／現地中継：千明絢香

【放送概要】

4月13日（日）沼田公園野球グラウンド内にて開催される「第37回沼田公園さくらまつり」開催に先立ち、現地の様子を中継。

●ご意見

（川端）利根沼田のイベントについて事前告知は大切なことである。ただ、前日に現地の様子を伝えるよりも、当日に中継をすることでより臨場感を伝える放送ができるのではないか。

（小野瀬）毎年開催のイベントとなっている。例年と違う催しがあることをもっと推してもよいのではないか。

●会社側の見解と対応

（千明絢）日曜日開催のイベントであり生放送枠がないため、事前に会場の雰囲気をお伝えする形となりました。他のイベント開催時は、生中継を実施しているものもあります。中継の際はなるべくイベント開催日当日の取材ができるよう、取り組んでまいります。

また、役員会議にて議論した結果、イベント内容は事前告知にてリスナーに周知していく中継や取材は、とても大切であるとの意見で一致しました。今後は事前告知と当日の様子を引き続き放送に取り入れてまいります。

次回開催日について（基本 偶数月 第3木曜日）

次回開催日について（基本 偶数月 第3木曜日）

日 時 令和7年6月19日（木） 16：00（予定）

会 場 ホテル ベラヴィータ会議室（予定）

9. 閉 会